Press Release

報道関係各位

2021 年 4 月 1 日
株式会社 PR TIMES

[April Dream] 4 月 1 日を夢の日に。
1100 社超が「夢」の発信に参加表明

4 月 1 日、企業の夢がプレスリリースで、個人の夢が SNS で順次発信されます。



4 月 1 日。日本中のウソつきよ、ヒーローになろう！

今日、April Fool に夢を発信するヒーローになってみませんか。
ウソでみんなを驚かせるんじゃなく、夢でみんなを驚かせて、
小さな希望を作ってみませんか。
ちょっと不安に包まれそうな今だけど。だからこそ。
夢を声に出して、文字にしてみる。
その夢に勇気をもらう人がいるかもしれない。
その夢で明るい顔がひとつ増えるかもしれない。
今日、生まれたたくさんの夢で、
たくさんの叶えたい未来をつくっていこう。
もう、ウソをついてしまった人でも大丈夫。
さぁ、今すぐ夢を！
男の人も、女の人も、子どもも、
おじいちゃんも、おばあちゃんも、みーんな。
ヒーローになってください！

April Dream 4 月 1 日を夢の日に。

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証一部：3922、以下 PR TIMES）は、4 月 1 日に企業・団体・個人が「夢」を発信する April Dream プロジェクトを、本日 2021 年 4 月 1 日（木）に実施いたします。 https://prtimes.jp/aprildream/

1100 社、500 名を超える夢を発信するヒーローたち

4 月 1 日をウソをつくエイプリルフールから、大風呂敷を広げて夢を語る日にしようと、PR TIMES が提唱する新たな発信文化として、2021 年 2 月 25 日に、今年の April Dream を実施することを発表しました。参加呼び掛け以降、多くの企業・団体・個人の皆さまにご関心をお寄せいただき、プレスリリース発信のエントリーは 1100 件を超え、個人の SNS 発信の事前申し込みは 500 名を超えています。

そして、本日 4 月 1 日に PR TIMES サイト内「#AprilDream」ハッシュタグ、および「April Dream」特設サイトにて、各社の夢がプレスリリースで順次発信されます。なお、April Dream 対象プレスリリースは配信費を無料とします。※当日参加も可能です。参加方法は後述します。

また、本日 4 月 1 日限定で、特設サイトにて誰もが夢を発信できる「夢ジェネレーター」を公開し、皆さまの夢を集めて掲載いたします。夢を発信するヒーローが増えれば増えるほど、そのエネルギーは世の中をワクワクさせ、希望で溢れる未来を作っていけると私たちは信じています。2021 年 4 月 1 日、あなたの夢、April Dream を発信してヒーローになりませんか？ご参加をお待ちしております。

また、Dream パートナーとして、夢の発信をともに応援する 6 社の仲間が集まり、子どもたちが夢を発信するイベント開催や、Dream ソングを集めたプレイリスト公開など取り組みを行いました。

ヒーローたちの夢は、本日 4 月 1 日に順次発信されます。一年で夢が一番発信されるこの日を、ぜひワクワクしながら、お楽しみいただければ幸いです。

発信予定の April Dream の中から、ごく一部ではありますが、夢をお寄せいただいた企業・団体の皆さまとその夢を以下にご紹介させていただきます。

世界初「感動発電装置」を導入！お客様の感動エネルギーを動力に全店舗運営します。

株式会社トリドールホールディングス

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000104.000028440.html



性別・年齢・国籍・経歴により人生の選択肢を制限されない世界を創ります

ライク株式会社

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000113.000031395.html



映画館のデリバリーサービスを開始します。

株式会社ラコル

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000015.000039016.html





映画館のデリバリーサービス　イメージ画

日本初海中レストラン「萬坊」が 40 年ぶりのフルリニューアルオープン。360°の海中展望席を披露。

株式会社　萬坊

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000060445.html





360°海中展望席と海中トンネル　イメージ画

4 月 1 日、今年はウソではなく夢を発信しませんか

April Dream は、4 月 1 日に企業や個人が叶えたい夢を発信いただくプロジェクトです。
企業・団体・自治体はいつもの公式発表と同じように「PR TIMES」のプレスリリースで、個人の方は普段から自身の考えを発信している SNS で、自分たちのことを日頃から見てくれている方々へ向けて、4 月 1 日に「夢」を発信するヒーローを募っています。
4 月 1 日は、夢の日です。新学年、新年度が始まるこの日に、心に秘められた夢を発信してみませんか。

特設サイト ： https://prtimes.jp/aprildream/

公式 Twitter： https://twitter.com/AprilDream0401

◆企業・団体の参加方法（4 月 1 日当日に夢のプレスリリースを配信）

April Dream のプレスリリースを PR TIMES 上でご配信いただきます。通常のプレスリリース同様、企業向け管理画面より、設定をお願いします。その際、下記 3 つの条件を満たしたものを April Dream 対象プレスリリースとして、配信費を無料とします。

1. リード文に下記文章を記載（下線部分はそれぞれに合わせて変更可能）
   ［当社］は、「April Dream 4 月 1 日は、夢の日。」に参加しています。このプレスリリースは**［企業名・団体名］**の April Dream です。
2. 本文末に下記文章を記載
   April Dream は、4 月 1 日に単に笑えるネタではなく、実際に企業が叶えようとする夢を発信いただく PR TIMES によるプロジェクトです。
3. 配信設定キーワードに「#AprilDream」を入れる（プレスリリース新規登録画面下部の【キーワード】より）

◆個人の方の参加方法（4 月 1 日当日に SNS で自分の夢を発信）

SNS でハッシュタグ「#AprilDream」をつけて、あなたの夢を発信しませんか。April Dream 特設サイトでは、自分の夢をのせて画像を作成できる「夢ジェネレーター」を本日限定で公開しています。ジェネレーターで作成した夢の画像は、ご自身の SNS へ投稿いただけます。また、ご参加いただいた皆さまの夢の画像は、特設サイトに集めて掲載します。

4 月 1 日、新しい一歩を踏み出す方へ。プレゼント企画「夢への入社」「夢への入学」

4 月 1 日に夢を発信する方の中で、2021 年 4 月に学校へ入学する新入生と、企業へ入社・転職する社会人に向けた特別企画です。学校に入学することは同時に自分の夢への一歩を踏み出すことであり、企業へ就職することは同時に思い描いた夢を叶える場へと入っていくことでもあります。

新入生の方は夢を発信する際に「#夢への入学」、社会人の方は「#夢への入社」のハッシュタグをつけて Twitter 投稿していただいた方に、April Dream グッズをプレゼントします。

※発信された方へ後日事務局より、DM にてご連絡します。

【April Dream グッズについて】

・April Dream のデザインをあしらった **April Dream T** シャツ
・「#夢への入学」に参加の方には**夢の教科書**
・「#夢への入社」に参加の方には**夢十則**
をプレゼントします。



デザインは変更となる可能性もあります。

夢は「好き」の中にある！！（「**夢の教科書**」より）
誰もが、夢には現役！！（「**夢十則**」より）

私たちは、夢について考え続けています。夢には、平等や可能性、学びがあります。その気付いたことを**夢の教科書**、**夢十則**としてお伝えします。

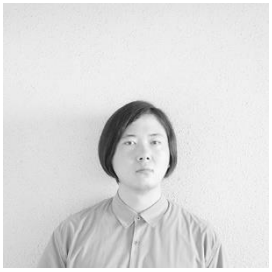
April Dream プロジェクトメンバーのコメント

クリエイティブディレクター／コピーライター：武藤 雄一 氏（武藤事務所株式会社）



ウソを、ユメへ。
文字にしたら、たった 2 文字。それを変えるだけで、未来が変わるかもしれない。そう考えると、ゾクゾクしてしまいます。クルマという概念が排気から、エコに変わったように。消費という概念が、捨てないで循環していくに変わり始めたように、4 月 1 日も、ウソをつく日から、夢を発信する日に変わっていくかもしれない。
「これって、こうなんじゃない」というひとつの考え方の流れが生まれ、そこに「そうだね」と賛成してくれる人が増えてきたら、新しい常識が生まれるかもしれない。April Fool という考えの底にある、チャーミングさや夢物語をさらに高くジャンプする April Dream という、コミュニケーション活動。この夢のような発明に、参加できている奇跡に、深く感謝します。

アートディレクター/ デザイナー：白井 陽平 氏（株式会社サン・アド）



「April Dream」良いと思いました。まるで前からそうであったような言葉の響き。こんな時世だからこそ、前向きに。素直に。朗らかに。ちょっとだけ大きな声で「ウソはよくない。夢がいい。」と言ってみる。チャーミングで素敵なコミュニケーションに仕上がりました。(湯村さんありがとうございます!)皆んなが、夢とはいかないまでも、何をやりたかったのか、今一度考えてみる。そんな始まりの一日になると良いなと思います。

イラストレーター：湯村輝彦 a.k.a テリー・ジョンスン 氏（グラフィックデザイナー・イラストレーター・漫画家）



新聞にズドーン！！
と私の分身『夢野 凡太郎』を描かせてもらった©テリーです。
どんなちっぽけでもいいからポケットの中にそっと仕舞っておきたい夢を持っていると、誰でもみんな毎日を楽しく元気に生きていけるような気がします。

April Dream プロジェクト担当：三浦　和樹（株式会社 PR TIMES）



誰かの小さな希望をつくる。ヒーローとして勇気を与える夢。
自ら語った夢に鼓舞される。自分を奮い立たせるための夢。
実は誰にも言いたくない。恥ずかしくてこっそり呟く夢。
当社が提唱するエイプリルドリームの日に発信される夢は大小浅深さまざまですが、どれにも共通しているのは、あたたかく前向きな感情を生み出す力をもっていること。その感情に後押しされ、発信した個人・法人が夢を叶えるための行動を重ねる。その行動や成果に刺激を受けて、新たな行動者が増える。この好循環の起点になるようにと、私も夢見ながら本プロジェクトを進めました。「PR TIMES」を運営する当社がこの発信文化を提唱することは、仕事でいう「天職」なのかもしれません。このプロジェクトを担当できていることを誇りに思います。

April Dream プロジェクト担当：長澤　史佳（株式会社 PR TIMES）



小学校の卒業式、体育館の壇上で「将来はネイリストになりたいです」と発表したのを今でも覚えています。でも、そこから年を重ねるにつれて、夢について考えることは少なくなりました。
正直、大人になった今の方が、夢を考えるのは難しいと思います。でも、夢は自由です。夢を否定する権利は、誰にもありません。勇気をもって夢を発信することで、その夢が「世界中の誰かの夢のきっかけ」になるかもしれないから。4 月 1 日、エイプリルドリームの日が、たくさんの夢ときっかけを生む日になることを願っています。

株式会社 PR TIMES について



PR TIMES（ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、企業とメディア、そして生活者をニュースでつなぐインターネットサービス「PR TIMES」を 2007 年 4 月より運営しています。報道機関向けの発表資料（プレスリリース）をメディア記者向けに配信するとともに、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載し、生活者にも閲覧・シェアされています。利用企業数は 2021 年 2 月に 5 万社を突破、国内上場企業 44%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万人超、サイトアクセス数は月間 5000 万 PV を突破、配信プレスリリース件数は月間 2 万件を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア 201 媒体にコンテンツを掲載しています。
クライアントとメディアのパートナーとして広報 PR 支援を行う PR パートナー事業や、ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」の運営、動画 PR サービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」の提供、タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」やクラウド情報整理ツール「Tayori」の運営、スタートアップメディア「BRIDGE」等のメディア運営も行っています。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】
ミッション：　行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ
会社名　　：　株式会社 PR TIMES　（東証一部　証券コード：3922）
所在地　　：　東京都港区南青山 2-27-25 ヒューリック南青山ビル 3F
設立　　：　2005 年 12 月
代表取締役：　山口 拓己
事業内容　：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」（https://prtimes.jp/）の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」（https://prtimes.jp/story/）の運営
- 広報・PR の効果測定サービス「Web クリッピング」（https://webclipping.jp/）の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」（https://prtimes.jp/tv）の運営
- クラウド情報整理ツール「Tayori」（https://tayori.com/）の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」（https://www.jooto.com/）の運営
- スタートアップメディア「BRIDGE」（https://thebridge.jp/）の運営、等
URL　　：　https://prtimes.co.jp/